

## 令和8年度環境施策に係る実施事業

## 根拠となる計画等

## 【第3次丹波篠山市環境基本計画】

## ○目指すまちの姿

## (人財づくり分野)

- ・ 環境をよくする人があふれ、活躍しているまち
- ・ 人財が人財をうむ好循環のあるまち

## (自然・景観分野)

- ・ たくさんの生きものがある自然の中で、子どもがいっぱい遊んでいるまち
- ・ 四季のうつろいと自然の恵みを感じるまち

## (農業・林業分野)

- ・ 農林業にたくさんの人がかかわり、ささえているまち
- ・ 「環境は農業・林業にうまく活かせる」と思う人が活躍しているまち

## (生活・暮らし分野)

- ・ 「まちがきれいになって、暮らしやすくなったね」とみんなが実感するまち
- ・ 省エネ行動を我慢せず、お得にカッコよく実践するまち

## (気候変動対策分野)

- ・ 地球にもお財布にもやさしくCO<sub>2</sub>を減らすまち
- ・ 資源を大切に使う自然にやさしいエネルギーのまち

## 【個別計画/宣言・市の主要事業等】

- ワクワク環境みらい都市宣言・環境市民行動「丹波篠山SDGs」（都市宣言）
- 丹波の森宣言/構想、未来へつなぐ『丹波の森創造プラン』（森宣言）
- 教育大綱
- 森の学校復活大作戦～生物多様性ささやま戦略～（生物戦略）
- ささやまの川・水路づくり指針（川指針）、農村環境の生態系保全に配慮した水路整備指針（水路指針）
- 農都創造計画（農都計画）
- オーガニックビレッジ宣言
- 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想、地域計画（地域計画）
- ふるさとの森づくり構想（森構想）
- 森林整備計画（森計画）、森林バイオマス活用推進計画（バイオマス計画）
- 獣がい対策推進計画（獣がい計画）、鳥獣被害防止計画（鳥獣計画）
- アライグマ・ヌートリア防除実施計画（防除計画）
- 一般廃棄物(ごみ・し尿)処理計画（廃棄物計画）
- 気候非常事態宣言
- 地球温暖化対策実行計画（温暖化計画）



## 環境政策全般

### 第3次環境基本計画

#### 【概要】

- 1 第3次丹波篠山市環境基本計画の初年度として、「美しい農村を未来へつなぐために 環境を『守る』、まちづくりに『活かす』」を理念に、脱炭素・自然共生・資源循環を基軸とした市民が主体的に関わる環境施策を効果的に展開する(第3次計画の計画期間:令和8年度から令和17年度)。

### 環境審議会

#### 【概要】

- 2 環境の保全と創造に関する事項全般を調査審議する。

### 環境委員の選任

#### 【概要】

- 3 環境委員と連携し、地域の快適な生活環境や豊かな自然環境の保全に取り組む。

### 農都創造政策官・農都環境政策官の任命

#### 【概要】

- 4 専門的かつ学術的な見地を有する人材を政策官に任命し、環境施策全般の調整及び助言を受ける。

### 農都環境アドバイザーの任命

#### 【概要】

- 5 自然景観及び生物多様性に配慮した魅力的なまちづくりを推進するため、専門的な知見を有する人材を農都環境アドバイザーとして任命し、助言を受ける。

### ワクワク環境みらい都市宣言・環境市民行動「丹波篠山SDGs」

#### 【概要】

- 6 ワクワク環境みらい都市の実現に向け、「環境市民行動『丹波篠山SDGs』」により具体的な行動が実践されることを目指す。個人や家庭に留まらず、自治会や団体、事業所など、市内で広く「環境市民行動『丹波篠山SDGs』」を実践いただけるよう取り組み、普及に努める。

### 「日本の美しい農村、未来へ」ビジョン

#### 【概要】

- 7 丹波篠山国際博を契機に高まった市民の誇り(シビックプライド)を、市民とともに丹波篠山を未来へと繋げていく原動力にする。これを契機とした集落・地域づくりのあり方を示す「日本の美しい農村、未来へ」ビジョンを策定し、その構想を広く周知する。

### 丹波の森構想の理念の実現に向けた条例制定

#### 【概要】

- 8 昭和63年の「丹波の森宣言」に基づく「丹波の森構想」は38年目を迎え、農都宣言や環境創造型農業など市の施策の根幹をなしているが、その理念が市民の中で語られることが少なくなっている。令和8年度は、丹波の森づくり推進検討委員会での検討を踏まえ、条例制定などの取組を進める。また、道路・河川整備や山の工事では、安全性確保と環境・景観への配慮を丁寧に織り込み、丹波の森構想の理念を活かした地域づくりを推進する。

## 人財づくり分野

(目指すまちの姿) 環境をよくする人があふれ、活躍しているまち  
人財が人財をうむ好循環のあるまち

### 1-1) 協働プロジェクトの自走化支援

#### 【事業及び概要】

- 9・協働プロジェクトの推進(農村環境課)  
… 複雑化する環境課題の解決に向けて、多様な主体による「環境からまちを良くする」プロジェクトを補助金等により支援する。協働プロジェクトを支援し、コーディネート役を担う実行チームを結成して、支援の企画立案やプロジェクト間の連携強化など、横断的な支援体制の構築に取り組む。

### 1-2) 環境課題解決に向けた取り組みの支援

#### 【事業及び概要】

- 10・生物多様性促進活動補助金(農村環境課)  
… 市内で自然保護・再生活動や生きもの観察などの普及啓発活動を行う個人・団体に対して、必要な経費を補助金として交付し、支援する。
- 11・保育園・こども園における木製園児用イスの導入(保育教育課)  
… 市内産木材を使用した木製園児用イスは、全幼稚園に導入が完了し、さらに木育を展開していくため保育園・こども園の3歳児クラスへの木製イスの導入を令和6年度から4か年で計画。令和8年度は市立たかしろ保育園に導入予定である。木の香りや温もりを感じることで園児の諸感覚の発達を促すとともに、市内産木材を使用することにより、愛郷心の育成及び市内林業の発展に資する。
- 12・学校給食による食育の推進(学校給食センター)  
… 丹波篠山市の豊かな土と水を保ちながら栽培された特別栽培米「農都のめぐみ米」を年間を通じて使用する。地元産の有機栽培野菜についても、市のオーガニックビレッジ宣言の下、関係部局と連携してできるだけ給食に取り入れ、子どもたちが自然環境や生きものとの共存、循環型社会について学ぶ機会を提供する。さらに、丹波篠山黒大豆、山の芋、丹波篠山茶などの地元特産物を活用した献立を取り入れ、子どもたちがふるさとの良さを知り、愛し誇りに思う心を育む。
- 13・森のおさんぽ広場(子育て企画課)  
ささやまの森公園を中心に、自然の中で、概ね2歳6ヵ月から就学前(就園していても参加可)までの子どもが、同年齢の子ども達と触れ合いながら社会性を育むことができる親子体験プログラムを提供する。令和8年度は全8回実施予定。
- 14・新生児誕生祝品「丹波篠山 森からのおくりもの」(子育て企画課)  
… 乳幼児期から豊かな感性と自然への愛着を育むため、丹波篠山産材を使った積み木セット「丹波篠山 森からのおくりもの」を誕生祝品としてプレゼントする。
- 15・SDGsの推進、啓発(創造都市課)  
市内企業が取り組むSDGsを周知するため、企業紹介ガイドブックにその企業が取り組むSDGsのゴールを掲載するなど、企業イメージアップにつながる支援に取り組む。SDGsの重要性を市民が共有し、日常生活の中でできる取り組みを推進する。
- 16・環境みらいパートナー事業者登録制度(農村環境課)  
… 「ワクワク環境みらい都市宣言」で目指すまちの実現や気候変動対策など、環境分野のSDGsの目標達成に向けて、市内事業者が取り組む制度。登録事業者への研修会や交流会の開催などにより、事業者間の連携を深め実践行動を促す。また、他の事業者の模範となる実践行動について、表彰を行う。令和8年度は登録事業者同士の交流を図り、市域での取組が広がるように取り組む。
- 17・生物多様性ネットワーク(農村環境課)  
… 市内で生物多様性保全再生活動を行う実践者、団体が集まり、生物多様性ささやま戦略を踏まえた活動の実践と普及に向けた交流・意見交換を行う。
- 18・生物多様性アドバイザー(農村環境課)  
生物多様性に関して専門的な知見を有する人材を生物多様性アドバイザーに選任し、現地調査や生物多様性施策に関する助言を受ける。

#### 【関連計画等】

都市宣言、教育大綱、生物戦略

### 1-3) 地域の特色を活かした環境教育・環境学習の推進

#### 【事業及び概要】

- 19 ・ 学校にヒーローをつくろう(学校教育課(教育研究所))  
… 学校ごとに、オオムラサキ、オオサンショウウオ、丹波篠山茶など、その地域ならではの特色のある動植物などを「学校のヒーロー」として学ぶことで、命の大切さ、思いやりの心、生きる力を育むとともに、ふるさとを大切にする取組を進める。
- 20 ・ エコ・ティーチャーのおもしろ環境講座(農村環境課)  
… 学校等の環境教育を支援するため、環境に詳しい講師を「エコ・ティーチャー」として派遣する。また、環境講座を利用する際に必要な資材等の購入補助を行う。
- 21 ・ 【新規】市民みんなで育てる「エコ・ティーチャー」プロジェクト(農村環境課)  
… 市民一人一人が気軽に学び、地域の環境人財として活躍できる機会を提供することで、新たなエコ・ティーチャーの誕生を目指す。
- 22 ・ 自然環境や生きものに関する教材の配布(農村環境課)  
… 小学生を中心とした子どもたちが、自然環境や生きものとふれ合うきっかけとして活用できる本「丹波篠山のいきものたち～ささっ子編～」等を希望する各学校園へ配布し、また市内公共施設で配架する。市内での生きもの調査や講座などで活用できるようHP等で周知をする。
- 23 ・ こども樹木博士(森づくり課)  
… 子どもや保護者が森林に対する理解と関心を深められるよう、親子で実際に森林に入り、樹木の特徴から木の名前を覚えるイベントを年2回(春、秋)開催する。
- 24 ・ 河合雅雄氏顕彰室「万鬼の部屋」(市長公室)  
… 自然保護や野生生物との共生など、河合雅雄氏の教を多くの市民が学べるよう周知啓発する。子どもたちが生きものに触れ、自然を大事にする心を養う機会を提供する。
- 25 ・ 河合雅雄氏に関するNHKのドラマ誘致(商工観光課)  
… 河合雅雄氏の兄弟をモチーフとしたNHK朝の連続テレビ小説の実現に向けた誘致活動を実施する。令和7年11月から愛知県犬山市と共同で、5万人を目標とした署名活動を行っているが、令和8年11月中を目途に署名を取りまとめ、NHKにドラマ化を要望する。

#### 【関連計画等】

都市宣言、森宣言、教育大綱、生物戦略、森構想

## 自然・景観分野

(目指すまちの姿) たくさんの生きものがある自然の中で、子どもがいっぱい遊んでいるまち  
四季のうつろいと自然の恵みを感じるまち

### 2-1) 市民・事業者等と連携した環境創造

#### 【事業及び概要】

- ・ **協働プロジェクトの推進(農村環境課)(再掲)**
- 26 ・ 市内事業者と協力した環境創造(農村環境課)  
… 環境に配慮した水路整備などに協力して取り組む土木建設事業者(環境創造事業者)の研究を行い、取り組みへの理解を深め、協力体制を強化する。
- 27 ・ エコアップの取り組みの普及促進(農村環境課)  
… 比較的簡易な方法で、生きものの保全や地域の魅力向上につながる「エコアップ」の取り組みをクリーングリーン作戦等、地域で率先して実施してもらえよう事例集及びその概要版を環境委員等に配布する。また、クリーングリーン作戦、エコアップ作戦に必要な資材を配布する。また、一般家庭でも実践しやすいエコアップ活動を紹介し、啓発に取り組む。

#### 【関連計画等】

生物戦略、川指針、水路指針

### 2-2) 自然・景観の魅力発信と観光の推進

#### 【事業及び概要】

- 28 ・ 景観写真コンクール(地域計画課)  
… 丹波篠山の素晴らしい景観を多くの人に伝え、大切な資産として残していきたい景観や魅力的な景観の写真を広く紹介することにより、景観意識の高揚を図るとともに、これからの良好な景観づくりを目指すため景観写真コンクールを開催する。令和8年度は、「丹波篠山の風景と暮らし」をテーマとして募集する。
- 29 ・ 丹波篠山の家普及推進事業(地域計画課)  
… 丹波篠山の気候風土・文化に根差した健康的で住みよい住宅を「丹波篠山の家」とし、モデルハウスを活用した内覧や移住ツアー、セミナーなどのPRイベントの開催により「丹波篠山の家」の普及啓発を進める。また、意匠や色彩、材料等の認定基準に適合した住宅の建築工事等の補助を行う。令和8年度は、助成を継続するほか、複数の市内設計士が施主の依頼に応じてプランを提案するコンペイベントを実施し、新居建築を検討する方が設計段階から安心して計画を進められるよう支援する。
- 30 ・ サイクルツーリズムの推進(商工観光課)  
… 自転車での市内周遊促進のため、観光協会が運営するレンタサイクル事業を支援する。
- 31 ・ 丹波篠山市桜ビジョン(商工観光課)  
… 丹波篠山市の市木となっている「サクラ」を将来にわたって引き継いでいけるよう、桜ビジョンに基づき、桜を維持管理できる担い手育成や市民・子どもたちへの啓発、維持管理に係る経費補助など、桜に関わる人の増加に取り組む。
- 32 ・ **【新規】篠山城跡堀の水草の除去(地域整備課)**  
… 篠山城跡周辺の北堀・東堀に繁茂する水草に対して、刈取り船による除去を実施し、城跡周辺の景観保全に努める。

### 2-3) 多様な主体による生き物の生息状況調査の推進

#### 【事業及び概要】

- ・ **生物多様性促進活動補助金(農村環境課)(再掲)**
- 33 ・ 農業者による田んぼの生きもの調査(農村環境課・農都政策課)  
… 農業者が農業と生きものに関わりについて意識できるよう、生きもの調査の実施を推奨する。令和8年度は、農都のめぐみ認証普及補助金の助成制度、多面事業と連携した生きもの調査を実施する。

#### 【関連計画等】

生物戦略、教育大綱

## 2-4) 生物多様性の保全

### 【事業及び概要】

- ・ 生物多様性促進活動補助金(農村環境課)(再掲)
  - ・ エコアップの取り組みの普及促進(農村環境課)(再掲)
- 34 ・ ネイチャーポジティブ実現に向けた取り組み(農村環境課)  
… ネイチャーポジティブの理念に基づき、企業や地域団体などが行う生物多様性の保全・再生活動を国が認定する「自然共生サイト」の新たな誕生を目指し、市内における活動団体や事業者の申請を支援する。
- 35 ・ 生物多様性推進員の雇用(農村環境課)  
… 生物多様性の保全再生全般に係る業務を行う会計年度任用職員を雇用し、市管理地等での外来種防除をはじめ、保全箇所の調査、市民によるエコアップ活動の支援等を行う。

### 【関連計画等】

生物戦略

## 2-5) 外来生物対策の推進

### 【事業及び概要】

- ・ 生物多様性促進活動補助金(農村環境課)(再掲)
  - ・ エコアップの取り組みの普及促進(農村環境課)(再掲)
  - ・ 生物多様性推進員の雇用(農村環境課)(再掲)
- 36 ・ 篠山城跡における南堀のハス保全・外来生物防除(農村環境課)  
… 市民、大学、市で組織する農都ささやま外来生物対策協議会会員として、篠山城跡南堀固有品種「篠山城蓮」の保全に向け、外来種防除をはじめとしたモニタリング等に取り組む。
- 37 ・ 外来種の早期発見・地域による防除促進(農村環境課)  
… 早期発見や防除実施を呼びかける啓発チラシの配布、市HPでの周知啓発により、地域や個人での自発的な活動を促進する。外来種の早期発見・防除・拡大抑制を目指し、環境委員等、地域や個人による防除時に必要な資材の支給や貸出を行う。
- 38 ・ アライグマ・ヌートリア被害対策(森づくり課)  
… 特定外来生物アライグマ・ヌートリアの地域からの根絶を目指し、市が開催する講習会を受講した市民による駆除活動を展開する。

### 【関連計画等】

生物戦略、農都計画、鳥獣計画、防除計画

## 2-6) 生きものの生息に配慮した環境整備

### 【事業及び概要】

- ・ 市内事業者と協力した環境創造(農村環境課)(再掲)
  - ・ エコアップの取り組みの普及促進(農村環境課)(再掲)
- 39 ・ ふるさとの川づくり事業(地域整備課)  
… 「ささやまの川・水路づくり指針」に基づき、丹波篠山の美しい自然と生きものに配慮した工法による、ふるさとの川づくりを進める。令和8年度は、ふるさとの川づくりワーキンググループにて作成した年次計画に基づき、継続事業である初田川(初田)、山田川(山田)における多自然型護岸や魚道を整備する。また、これまでの取り組み事例を基にふるさとの川づくりマップの作成に取り組む。
- 40 ・ 多面的機能支払交付金事業における水路の生態系配慮の推進(農都整備課・農村環境課)  
… 環境創造事業者と連携し、多面的機能支払交付金を活用して水路を改修する活動組織(地域)に対して、「農村環境の生態系保全に配慮した水路整備指針」に基づいた生態系に配慮した工法を推奨し、場合によって助言・提案を行う。環境配慮型水路や「農都のまほろば水路」など生態系に配慮した水路整備について、多面的機能支払交付金制度説明会などの機会に紹介し、理解を促進する。
- 41 ・ サギとの共生対策事業(森づくり課・農村環境課)  
… 人と生きもの(サギ)が共生できるまちを目指し、サギコロニー問題の解消に取り組む。県立人と自然の博物館の専門家の指導を仰ぎながら、サギと人、人と生きものの共存共生の社会の構築を図る。

### 【関連計画等】

生物戦略、川指針、水路指針、農都計画

## 農業・林業分野

(目指すまちな姿) 農林業にたくさんの人がかかわり、ささえているまち  
「環境は農業・林業にうまく活かせる」と思う人が活躍しているまち

### 3-1) 環境を活かす農林業の担い手づくり

#### 【事業及び概要】

- ・ 自然環境や生きものに関する教材の配布(農村環境課)(再掲)
- ・ こども樹木博士(森づくり課)(再掲)
- 42 ・ 新規就農者の支援(農都政策課)
  - … 担い手の育成及び確保に向け、農業を職業として希望する新規就農者に対して、就農相談時に助成制度や農業経営収支計画の作成に向けた助言を行うとともに、就農後においては栽培・経営指導のフォローアップを行う。
- 43 ・ 農業の担い手の育成(農都政策課)
  - … 集落農業の将来を担う担い手が、効率よく農地の利用を検討する地域計画の作成を推進する。地区を越え柔軟に担い手を確保すべく、特に市東部地区を中心として、地区外の担い手とも連携した「協議の場」を創出し、地域計画のさらなる見直しと実効性の向上に取り組む。
- 44 ・ 集落営農の推進(農都政策課)
  - … 地域計画の作成を推進し、集落営農が地域の農業の持続的な担い手となるよう、経営や組織の充実を支援することで、「集落の農業、農地は集落で守る」取り組みを進展させる。丹波篠山市農業生産組合協議会事業として、視察研修、簿記記帳研修、情報交換会などを実施し、組織経営の進展に寄与する。
- 45 ・ 「草刈り隊」の設立支援(農都政策課)
  - … 高齢化や担い手農家への農地の集約化により、負担が増加している農地の草刈りについて、土地持ち非農家らを含む地域全体で作業に取り組む「草刈り隊」の設立を補助金により支援する。組織的な草刈りの取り組みを拡大していくため、自走式草刈機やトラクターに装着する大型草刈り機の導入を助成し、地域の共同活動を後押しする。
- 46 ・ 日本農業遺産の推進(農都政策課)
  - … 令和3年2月、本市の黒大豆栽培システムが日本農業遺産として認定された。これは、黒大豆の生産、地域による種子の継承、営農を支える協働の仕組み、里山環境や農村景観、農業生物多様性が高く評価されたものである。令和7年度は第1期保全計画の最終年度としてモニタリングが行われ、第2期保全計画を策定した。令和8年度は、良質な種子確保に向けた資材導入支援、高温少雨対策として「かん水アラート情報」の発信、機械導入支援により安定生産と黒大豆栽培の維持に取り組む、農業者や事業者、商工会、観光協会、JA、県、市が一体となった保全活動を強化する。
- 47 ・ 麒麟の森づくり事業(森づくり課)
  - … 小多田特定用地をフィールドに、モデル的な森の活用を展開する。森林活動に興味のある市民に対し、伐倒実技講習などを行い、森林活動の安全性向上を図るほか、広葉樹林育成のモデル林の整備、薪ストーブオーナーらと木の駅プロジェクトのマッチング等を行い、市内各地への展開を図る。
- 48 ・ 丹波篠山茶振興計画(農都政策課)
  - … 令和7年度から丹波篠山茶振興計画の作成に向け、お茶農家、JA、県と連携し、将来の茶園利用について検討を進めている。令和8年度も引き続き計画作成の取り組みを進め、日本最古のお茶処としての産地を守り、美しい茶畑の景観を引き継げるようお茶農家を支援していく。
- 49 ・ 木育の推進(森づくり課)
  - … 森林や里山とふれあう機会がなくなった地域住民や子どもたちに、あらためて森や里山とふれあうきっかけとなるために必要な経費を予算の範囲内において助成する。
- 50 ・ 里山の日イベントの開催(森づくり課)
  - … 市が条例に定める5月5日里山の日、市内森林体験施設等が開催するイベントを市民に紹介し、市民が里山に触れ合う機会を創造する。

#### 【関連計画等】

農都計画、地域計画、森構想

### 3-2) 環境に配慮した農業の推進

#### 【事業及び概要】

- ・ 学校給食による食育の推進(学校給食センター)(再掲)
  - ・ 農業者による田んぼの生き物調査(農村環境課・農都政策課)(再掲)
- 51 ・ 有機農業の推進(農都政策課)  
… 国では、地域ぐるみで有機農業に取り組むオーガニックビレッジを、2030年までに200地区創出しようとするなか、丹波篠山市ではR5年に宣言している。栽培技術の確立、学校給食への活用、消費者等に向けたPRなど、環境や生きものに配慮した農業を推進する。令和8年度は、水稻・黒大豆の収量・品質を安定させるため、農業者と関係機関が連携し「雑草管理マニュアル」の作成に向けて実証を行う。消費拡大に向けては、市内の有機農業者や有機農産物を使用する飲食店、学校給食への食材供給などの情報を発信し、地産地消を推進する。
- 52 ・ 有機JAS水準に合致する栽培技術の普及・講習会等の実施にかかる助成(農都政策課)  
… 有機農業、有機農産物の普及を目指し、土づくり研修会や食育授業を実施する。また、篠山自然派が行う、有機農業や自然農法などを実践するための技術研修や、普及啓発活動に対して必要な経費の一部を支援する。さらに、学校における有機給食で野菜を提供し、給食を通じて子供たちが自然環境や農業、食べ物への関心を高める機会づくりを行う。
- 53 ・ 殺虫剤低減のための誘引剤(フェロモントラップ剤)の購入助成(農都政策課)  
… 害虫の発生状況を的確に把握し、適期の防除を行うことにより、農薬の使用回数を減らすことができるよう誘引剤(フェロモントラップ)の購入にかかる費用の一部を支援する。
- 54 ・ 自然環境や生きものに配慮した「農都のめぐみ」事業(農都政策課)  
… 令和4年度から、自然環境や生きものに配慮した水稻生産農家へ補助金を交付し、栽培の普及を包めてきた。令和7年度、補助金を受けた農家が352戸、作付面積は約537ヘクタール(市内水稻面積の23パーセント)に定着している。そのうち、「農都のめぐみ農産物認証制度」の取得団体は、JA丹波ささやまと民間集荷事業者で集荷・販売体制が整い、集落営農組織を含めると、市内99ヘクタールで生産されている。令和8年度は、認証米の付加価値向上とブランド化、生産拡大を図るため、生産者に玄米30キログラムあたり300円の支援、新規で認定を受ける団体に50,000円を支援する。
- 55 ・ 環境保全型直接支払交付金の支給(国庫補助)(農都政策課)  
… 化学肥料、農薬の5割減を実践する農業者が行う堆肥施用による土づくりや有機農業の取り組みに対し、国の補助制度を活用し交付金を支給する。

#### 【関連計画等】

農都計画、オーガニックビレッジ宣言、生物戦略

### 3-3) 耕作放棄地の発生防止

#### 【事業及び概要】

- 56 ・ 耕作放棄地発生の未然防止(農都政策課)  
… 担い手農家への支援や集落営農組織の育成、農地の貸し借りや地域計画の策定に伴う集約化により、耕作放棄地の発生を未然に防止する。地域計画を基に農地の流動化を進め、集落営農組織の育成および担い手農家への各種支援を実施する。また、地域計画の話し合いの場を活用し、農地の貸し借り制度を周知するとともに、耕作放棄地活用策を紹介する。

#### 【関連計画等】

農都計画、地域計画、生物戦略

### 3-4) 里地・里山や人工林等の適切な管理

#### 【事業及び概要】

- ・ 麒麟の森づくり事業(森づくり課)(再掲)
  - ・ 木育の推進(森づくり課)(再掲)
- 57 ・ 森づくり支援員の雇用(森づくり課)  
… 丹波篠山らしい山づくりを進めるため、森づくりの専門知識と経験を有した人材を雇用し、市が進める森林施策の効果検証を行う。令和8年度は森林戦略担当官等を配置し、市民に対して積極的に森づくりに関する情報発信を行い、相談を受け付ける。
- 58 ・ 間伐の実施と間伐材の有効利用(搬出間伐の促進)(森づくり課)  
… ふるさとの元気な森づくり事業等により間伐事業を実施した認定事業者に対して、木材市場に間伐材を出荷する際に必要な経費を助成することで、丹波篠山産材の流通を促進するとともに森林所有者への還元を図る。また、作業の効率化と持続的な木材生産に寄与することを目的とし、林業経営者に対し林業機械のレンタル費を支援し、自伐型林業の支援を図る。令和8年度はこれに加えて、国の交付金を活用した「丹波篠山市美しい森林づくり基盤整備事業」を立ち上げ、林業経営者の事業基盤強化を図る。
- 59 ・ 広葉樹林化の推進(森づくり課)  
… 森林所有者等が行う人工林(スギ・ヒノキ)の広葉樹林化を、作業の段階に応じて支援する。また、里山彩園事業として、手入れの行き届いていない森林の整備を行う団体に対し、事務費、整備費、技術指導費などの経費を支援する。
- 60 ・ 松くい虫等森林病害等防除(森づくり課)  
… 市内の松枯れの状況により、松くい虫被害により枯れた松を伐倒し、害虫の駆除と被害の拡大を防止する。
- 61 ・ 木の駅プロジェクトによる間伐材の買取事業(森づくり課)  
… 間伐等で発生した林地残材を「木の駅プロジェクト」へ出材を促し、間伐の促進と、放置材(林地残材)の活用を図る。また、林業機械のリースを支援することにより、当該機械により出材された木材の一部を、木の駅への出材を促す仕組みづくりを進める。

#### 【関連計画等】

森構想、森計画

### 3-5) 未利用バイオマスの利活用の促進

#### 【事業及び概要】

- ・ 麒麟の森づくり事業(森づくり課)(再掲)
  - ・ 木の駅プロジェクトによる間伐材の買取事業(森づくり課)(再掲)
- 62 ・ 竹林整備と竹チップの有効活用(農村環境課)  
… 竹粉碎機および無煙炭化器を市内の団体に無償で貸し出すことにより、竹林整備を促進する。地域の竹資源の有効活用に向け、情報収集・座談会の開催などを検討する。
- 63 ・ バイオ炭の有効活用に向けた取り組み(農都政策課)  
… 令和7年度に、黒大豆がらや栗の剪定枝で「バイオ炭」の生成と、できた炭の成分分析を行った。令和8年度は、生産組合の協力を得て、生成したバイオ炭を実際に黒大豆栽培に施用する。その土壌改良効果を検証することで、環境負荷の低減と生産性の向上を両立させる循環型農業の実現に向けた取り組みを進める。
- 64 ・ バイオマスストーブの購入助成(農村環境課)  
… 市内の木質バイオマス資源の有効利用と里山整備の促進を目的として、木質バイオマスストーブ(薪ストーブ・ペレットストーブ)を導入する市民、自治会、事業者に対し、設備導入補助金(スマートエネルギー導入補助金)を交付し、支援する。

#### 【関連計画等】

森構想、バイオマス計画、温暖化計画

### 3-6) 森の恵みの有効活用

#### 【事業及び概要】

- ・ 木の駅プロジェクトによる間伐材の買取事業(森づくり課)(再掲)
- ・ 麒麟の森づくり事業(森づくり課)(再掲)

65 ・ マツタケ復活事業(森づくり課)

… マツタケ山復活に向けた講習会を開催するとともに、マツ林の復活・再生に取り組む事業に対し、補助金を交付する。

#### 【関連計画等】

森構想、バイオマス計画、森計画

### 3-7) 鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進

#### 【事業及び概要】

66 ・ 野生鳥獣の個体数管理(森づくり課)

… シカ、イノシシ及びサルなどの個体数が増えすぎることにより、農作物の被害が甚大にならないよう、鳥獣被害対策実施隊員等により、獣種毎の個体数管理を行う。

67 ・ 「獣がい対策」の推進(森づくり課)

… 獣害軽減のための確実な技術や方法論を普及して、集落の自立的な獣害対策を支援しながら、地域内外の多様な人材(関係人口)が互いに支え合い、地域を元気にする「獣がい対策」を推進することで、獣害対策をきっかけに地域住民の生きがい・やりがい・笑顔を生み、活気ある集落を増やして、人が集まる魅力ある丹波篠山にすることを旨とする。

68 ・ 獣害金網柵、サル用電気柵による鳥獣の農地への侵入防止(森づくり課)

… 金網柵及び電気柵を設置し、その効果を維持発揮することにより、農作物への被害を防ぐ。とりわけサル用電気柵については、設置推進普及集落の調査及び支援を実施する。獣害柵については、令和8年度は40地区において設置に取り組む。

#### 【関連計画等】

獣がい計画、鳥獣計画

### 3-8) 野生鳥獣の適切な保護・管理

#### 【事業及び概要】

- ・ 野生鳥獣の個体数管理(森づくり課)(再掲)
- ・ 「獣がい対策」の推進(森づくり課)(再掲)
- ・ 獣害金網柵、サル用電気柵による鳥獣の農地への侵入防止(森づくり課)(再掲)

#### 【関連計画等】

鳥獣計画

## 生活・暮らし分野

(目指すまちの姿) 省エネ行動を我慢せず、お得にカッコよく実践するまち

「まちがきれいになって、暮らしやすくなったね」とみんなが実感するまち

### 4-1) 循環型社会の担い手づくり

#### 【事業及び概要】

- 69 ・ 生ごみ処理機の購入助成(農村環境課)  
… 燃えるごみの約12%を占める生ごみの減量化を促進するため、生ごみ処理機購入費の一部を助成する。5年間の時限的の制度であり、令和8年度が最終年度となる。

### 4-2) きれいで暮らしやすいまちづくりの推進

#### 【事業及び概要】

- 70 ・ 河川における水質調査(農村環境課)  
… 市内河川の水質の状況を監視するため、年4回(3・6・9・12月)、7つの河川(篠山川、四斗谷川、東条川、武庫川、羽東川、宮田川、友渕川)で水質検査を実施する。
- 71 ・ 浄水場におけるPFAS検査(上下水道課)  
… 人体への健康リスク等への懸念等から注目されるPFAS(1万種類以上ある有機フッ素化合物の総称)のうち、国際的な規制対象となっているPFOSとPFOAについて、全浄水場系統の浄水(市内9箇所)と全浄水場の原水(9箇所)で年4回の水質検査を行う。
- 72 ・ 環境パトロールの実施、路上喫煙禁止区域での環境推進委員による啓発指導(農村環境課)  
… 市環境推進協議会の事業として、市内の環境美化パトロール、路上喫煙禁止区域の周知啓発活動などを実施し、環境美化を啓発する。
- 73 ・ クリーングリーン作戦の推進(農村環境課)  
… 環境美化や自然環境保全に関する市民行動の日として、毎年7月及び11月の第1日曜日を「クリーングリーン作戦」の日と定め、取り組みを推進する。夏の河川草刈りについては、ホテルの繁殖に配慮した形での実施を依頼する。自然に優しいひと工夫「丹波篠山エコアップ12」の実施を呼びかけ、ごみ拾い、草刈り以外の環境保全活動を促進する。
- 74 ・ 地域猫活動の推進(農村環境課)  
… 飼い主が判明しない猫の増加を抑制し、良好な生活環境を保全するため、自治会等が野良猫及び地域猫の不妊手術又は去勢手術を行う際、その費用の一部を補助する。また、補助に対する講習会を年3回開催するとともに、保護猫譲渡会や地域猫活動相談会の開催を支援する。

### 4-3) 質の高いリサイクル(再生利用)の推進

#### 【事業及び概要】

- 75 ・ 集団回収の奨励、資源ごみの拠点回収、雑がみ回収の推進(農村環境課)  
… 資源ごみ集団回収を引き続き促進する(補助金)。資源ごみ拠点回収は、拠点ごとの実施日をずらし、月1回から月3回に変更することでリチウムイオン電池等の排出機会の向上を図る。これにより、市民がより利用しやすい環境を整備し、資源ごみの回収率向上につなげる。また、市役所及び各支所計6カ所に常時設置している雑がみ回収ボックスで引き続き紙の資源化を促進する。
- 76 ・ 再生利用の促進(清掃センター)  
… ごみの減量化、再生利用促進のため、清掃センター内に開設しているリサイクルプラザにおいて、ごみとして出されたもののうち、軽微な確認で再利用可能と思われるものを再生品として市民に引き渡し、再利用してもらうことでごみの減量化と物を大切にする取組を進める。令和7年度より、安全性の観点から、家電製品の引渡しを廃止したため重量は減少したが、引き続き家具や食器など軽微な確認で再生化に繋げることができる物品で再資源化を促進する。
- 77 ・ プラスチック資源の一括回収(清掃センター・農村環境課)  
… プラスチック資源循環促進法の施行に伴い、令和7年1月から従来の容器包装プラスチックごみに加え、製品プラスチックごみも併せて収集している。令和7年6月に一括処理のための新施設が完成し、本格稼働後はリサイクル率が向上している。しかし、依然として異物の混入が多く、継続した啓発が必要であるため、令和8年度は、ホームページや広報紙、出前講座により継続して啓発し、市民のリサイクル意識高揚を図る。

#### 【関連計画等】

廃棄物計画

#### 4-4) ごみの減量化

##### 【事業及び概要】

- ・ 生ごみ処理機の購入助成(農村環境課)(再掲)
  - ・ 集団回収の奨励、資源ごみの拠点回収、雑がみ回収の推進(農村環境課)(再掲)
  - ・ 再生利用の促進(清掃センター)(再掲)
- 78 ・ ごみ袋への外国語注意書きの記載、外国語版ごみ分別カレンダーの配布(農村環境課)  
… 新しく転入された外国人の方に正しいごみ分別方法の周知するため、すべてのごみ袋の注意書き等を5か国語で記載する。
- 79 ・ マイバッグ運動・30・10運動の推進(農村環境課)  
… 令和2年7月のレジ袋有料化により、定着しつつあるマイバッグについて、引き続き啓発を続ける。「3010運動」については、新型コロナウイルスによる飲食店の営業状況も考慮しつつ、周知啓発に努める。
- 80 ・ ごみ減量化に関する学習推進(農村環境課・清掃センター)  
… ごみ減量化啓発DVDを活用した住民学習会や出前講座に清掃センター・市民衛生課の職員が「ゴミ博士」として出向き、ごみ分別の詳しい説明をする中で、家庭、事業所から出るごみの減量化を推進する。令和7年1月から実施しているプラスチック資源の一括回収にともない、引き続き分別基準見直しの啓発を行う。
- 81 ・ 市役所から発生するごみを減らす「ゴミゼロeco市役所」(農村環境課)  
… 市役所の全職員が協力してごみの分別、資源化に取り組む。
- 82 ・ 給水器の設置によるマイボトル利用の促進(農村環境課)  
… 市関連施設に給水器を設置し、マイボトルの利用促進によるペットボトルの削減に取り組む。
- 83 ・ 最終処分場(埋立地)の延命化と埋立ごみの減量(清掃センター)  
… 最終処分場(埋立地)の受入容量がひっ迫していることを受け、令和6年度に埋立ごみの受入れ基準を見直し、令和7年7月から全ての事業系埋立ごみの受入れを中止した。また、建物火災から発生するガレキ類についても受入れを中止した。これにより搬入される埋立ごみの量は大幅に減少するものと見込まれる。しかし、家庭からの埋立ごみを処理していく余力がなくなっていることから、令和8年度は現在の埋立地のごみを搬出してスペースを確保し延命化を図る方法、または大阪湾フェニックスセンターや民間事業者に処理を委託する方法について、委託時期も含めて調査・研究を行う。

##### 【関連計画等】

廃棄物計画、温暖化計画

## 気候変動対策分野

(目指すまちの姿) 地球にもお財布にもやさしくCO<sub>2</sub>を減らすまち  
資源を大切に使う自然にやさしいエネルギーのまち

### 5-1) 脱炭素社会実現に向けた人財づくり

#### 【事業及び概要】

・ **木育の推進(森づくり課)(再掲)**

84 ・ 家庭部門からのCO<sub>2</sub>削減(農村環境課)

… 家庭で取り組めるCO<sub>2</sub>削減策を「丹波篠山気候変動12アクション」としてパンフレット、市広報等で周知し、一人ひとりの積極的な取り組みを促進する。

#### 【関連計画等】

気候非常事態宣言、温暖化計画、森構想

### 5-2) CO<sub>2</sub>排出量の少ないライフスタイルへの転換

#### 【事業及び概要】

・ **サイクルツーリズムの推進(商工観光課)(再掲)**

85 ・ 市域における温室効果ガス排出量の削減(農村環境課)

… 「丹波篠山市気候非常事態宣言」で掲げる2050年ゼロカーボンの実現に向け、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づき、2030年度の二酸化炭素排出量の削減・再生可能エネルギーの導入目標に向けた取り組みを環境みらいパートナー事業者、学校園、地球温暖化防止活動推進連絡会と協力して進める。

86 ・ 市の事務事業による温室効果ガス排出量の削減(農村環境課)

… 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、2030年度の市関連施設からの温室効果ガス排出量を2013年度比から43%以上削減する目標達成に向け、庁内ゼロカーボン推進委員会のもと、計画的に取り組んでいく。

87 ・ 公共交通の利用促進(創造都市課)

… 自家用車から公共交通機関へのモーダルシフトにより、移動に伴い発生する温室効果ガスを削減する。令和6年11月から東部エリアで、令和7年10月から西部エリアで運行を開始したAIを活用したデマンドバス「のり～な」により、これまでのコミュニティバスの課題であった運行本数や所要時間、バス停までの距離といった課題を改善した。今後、鉄道や路線バス・タクシーとの乗り継ぎを促進し、持続可能な公共交通の構築と利用促進を推進する。

#### 【関連計画等】

気候非常事態宣言、温暖化計画

### 5-3) 再生可能エネルギーの導入拡大

#### 【事業及び概要】

・ **市域における温室効果ガス排出量の削減(農村環境課)(再掲)**

88 ・ スマートエネルギー機器の導入促進(農村環境課)

… 太陽光発電システム、蓄電池等を導入する市民、自治会、事業者に対し、設備導入補助金を交付し、支援する。特に各家庭で発電した電力を敷地内で消費する「自家消費型太陽光発電」は、再生可能エネルギーの活用に加え、災害に強いまちづくりにもつながるため、市の補助制度に加えて県の補助制度も活用し、導入を最大限支援する。

89 ・ 【新規】電気自動車用の普及促進、市内充電インフラの整備拡充(農村環境課)

… 令和7年度で運用を終了した市設置の電気自動車用急速充電器に変わり、令和8年度は「公共用充電インフラ整備補助金」を創設。民間事業者による公共性の高い急速充電器の設置を支援し、市内の充電インフラの整備を推進する。また、基礎充電設備を新たにスマートエネルギー導入補助金の補助対象設備に加え、自宅等への基礎充電設備の設置を促進する。

#### 【関連計画等】

気候非常事態宣言、温暖化計画

#### 5-4) 未利用木質系バイオマスの利活用の促進

##### 【事業及び概要】

- ・ 木の駅プロジェクトによる間伐材の買取事業(森づくり課)(再掲)
- 90 ・ ぬくもりの郷木質ペレットボイラの運用(農村環境課)  
… 平成27年度に木質バイオマス資源の有効利用、地域内循環のモデルとしてこんだ薬師温泉ぬくもりの郷に設置したペレットボイラを適切に運用することにより、CO<sub>2</sub>の削減と山林の整備を促進する。

##### 【関連計画等】

気候非常事態宣言、温暖化計画、森構想、バイオマス計画

#### 5-5) CO<sub>2</sub>吸収源としての森林の機能強化

##### 【事業及び概要】

- ・ 広葉樹林化の推進(森づくり課)(再掲)
- 91 ・ 人工林の間伐(森づくり課)  
… 国や県の補助金、森林環境譲与税、県民みどり税を活用し、年間325haを目標として人工林の間伐を実施する。

##### 【関連計画等】

気候非常事態宣言、温暖化計画、森構想、森計画